資料２

提案書作成のイメージ

【個別テーマ】自然環境，都市環境

H27年度第3回会議（グループ協議）

H27年度第4回会議（グループ協議）

H27年度第5回会議（グループ協議）

H27年度第5回会議（グループ協議）

H27年度第6回会議（グループ協議）

H28年度『10年間の集大成』

現状の把握

地域の現状を抽出し，現状のままでの10年後の将来を予測

自然環境

（強み・弱み）

・自然が豊かで水と緑に恵まれている。
・農産物が採れる地域である。
・都市部と農村部のバランスがが取れている。
・緑に囲まれた公園や散歩道がある。
・農地や山林が減少しつつある。
・不法投棄が多発している。
・森林が住宅地になっている。
・農業後継者が少なくなっている。

都市環境

（強み・弱み）

・暮らしやすい環境整備が進んでいる。
・公害が少ない。
・国道や鉄道があり交通網が整っている。
・岡本駅と周辺の整備が進んでいる。
・空き家が増えている。
・まちなかが活性化されていない。
・車に乗れない高齢者には不便である。
・住宅密集地が多くなってきている。

課題の抽出

課題の整理

・豊かな自然を保全していく必要がある。
・自然環境を整えていく必要がある。

・住環境を良くしてひとにやさしい地域にしていく必要がある。
・自然を守りながら都市環境を整える必要がある。

目　標

10年後の目標を設定

豊かな自然の中でひとのこころを育む「まち」

安心して楽しく暮らせるひとにやさしい「まち」

実現方策

目標を達成するための方策を決定

・自然を守る学習や体験を充実する。
・水と緑にふれあう機会を増やす。
・自然を守るひとの輪をつくり地域力を高める。

・情報を共有し安全なまちづくりを進める。
・花と緑にあふれたまちなみをつくる。
・農村部と都市部の交流を図る。

実現プラン

実現するためのプランを決定

・市民が活動しやすいよう学習の場を設ける。
・子ども達への有識者による指導で学習や体験をさせる。
・リーダー養成と組織化を進める。

・自然とふれあうマップを作る。
・湧水池や河川を利用したイベントを実施する。
・地域内の遊び場を実施させる。

・地域の保護団体と連携を取り，地域力を高める。
・親子による自然観察会を開催する。
・クリーンな地域にするための活動を行う。

・住民の安全意識を高めるための拠点を設ける。
・地域防災マップ等を活用し，地域の安全を守る。
・「地域を守るパトロール隊」をつくり，地域に情報を発信する。

・花と緑のコンテスト等を実施して，明るい『まちなみ』づくりを啓発する。
・公園や休耕地を利用した大型花壇を作る。
・全地域で「花いっぱい運動」を展開する。

・地域の食材を使った試食会等を実施する。
・地域の農・林生産物を利用し，地域ブランドをつくる。
・農業体験とイベントをとおして，都市部との交流をはかる。

提案書